

Title: 「MAD SCIENTIST」



岡田 晃奈  
平成生まれ。去年、  
やっと背の成長が終  
わりました。今年が  
ヒトとして成長した  
いです。

## ● 最近のエントリー

- ☑ 栗中毒  
(2010.05.21)
- ☑ みんぞくしょく  
(2010.05.06)

## ● アーカイブ

- ☑ 2010年09月
- ☑ 2010年08月
- ☑ 2010年07月
- ☑ 2010年06月
- ☑ 2010年05月
- ☑ 2010年04月
- ☑ 2010年03月

## ● 投稿カレンダー

## ● カテゴリー一覧

☑ fww

## ● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTEOLYMPUS  
Your Vision, Our Future

「MAD SCIENTIST」 &gt; 2010年05月 アーカイブ

10.05.21

## 栗中毒

Tweet

いいね! 0

チェック

チャイナタウンにて、毎日(やまとが)栗を買いに行っていたおじさんに別れを告げ



PJ学校施設に帰ってきました。

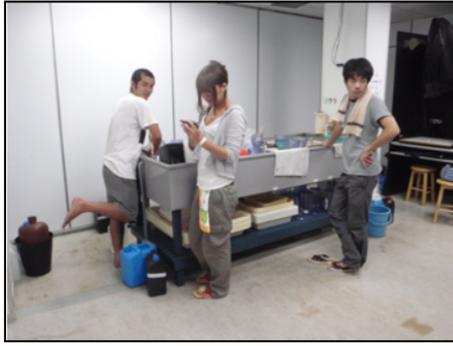
約2ヶ月ぶりの暗室作業です。楽しい。  
この暗室はマレーシア1、いや、東南アジア1の暗室だともっばらの噂。

デジタル組がまだまだ撮影中の中、一足早く11日に施設集合した私たちフィルム組3人。(野尻、谷本、岡田)  
その日のうちに薬品を溶いて、寝かせて、順次今まで撮影してきたフィルムの現像を始めました。

1日20～26本ベース ×3日

なかなか過密スケジュール。





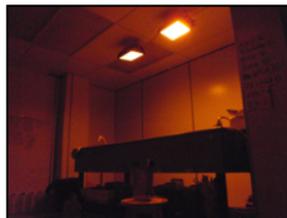
途中、徳田さんも参戦。

心配していたネガの仕上がりはと言えば、大袈裟な失敗もなく、概ね良好。  
林隆喜先生・松井先生のおかげですね、と。  
そうそう隆喜先生、カメラの調子も良いですよー！



そして、半数近くのフィルム現像が終わったところでデジタル組が施設へ。  
みんなが待ちに待っていた、青藤さんも到着。

しかし出迎える間も惜しんで、ひたすら現像。



終わった！

久々の赤い部屋！

と、ここで後から作業を始めたはずのデジタル組に追い抜かれる。  
早いよー。現代技術には勝てないよー。



斉藤料理長の作る夜ご飯連に元気を貰い、



まだまだ作業は続きます。

そして今日気づいてしまった事。

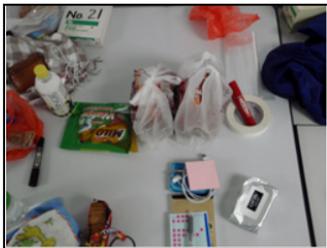
3日前に新品をおろしたばかりの竹ピンが..!  
※プリント作業の際に使用する、竹でできたピンセットです。





右が新品、左が使用済み。  
薬品疲労が激しいようです。

そして暗室前の机には。



3人の持ち物が散乱。(9割くらいは谷本の私物...? ごめん、いいすぎた8.5割くらいかな)



誰が残して行ったものかは分からないけれど、シンクの下にて発見。  
プリント中に見つけて、励まされました。

長かった準備期間もついに明日がラスト。  
頑張ります。

post by 岡田 見奈 | 日時: 2010.05.21 | [パーマリンク](#) | [コメント\(5\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ: [fw](#)

[IMAD SCIENTIST](#) > 2010年05月 アーカイブ

10.05.06

みんなぞくしよく

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

マレーシアに入国して早1週間。  
久しぶりの都会に、戸惑いを隠せません。



初めての多民族国家。

楽しい。

現在はマレーシアの首都、クアラルンプール(通称KL)内にあるチャイナタウンに滞在しています。お祭りの通り、容赦なく中国語で話しかけられます。

(同じKL滞りの、小林・穂積と歩いているときには、ちゃんと日本語で話しかけられます。小林だって日本人顔ではないはずなのに..)

あと、意外と多いのが

「アジノモトーーーーー！！！」

とか、

「キムチーーーーー！！！」

とか。

なんだろう、なんだか馬鹿にされた気分。



そして都会、都会といっても自然の多い国、マレーシア。

KL郊外へ、ホテルを観に行きました。  
人生初ホテル。

電飾のように、一斉点灯するホタル達。  
すごい。  
マンダローブの樹に灯る光は、クリスマスツリーのよう。

あまりにも奇麗に点滅しているものだから、言われるまでホタルだと気づきませんでした。  
そのくらい、すごい。

...安直な感想で申し訳ないです。  
でもね、すごかった。



ちなみに辺りが暗くなるまでの数時間は、お猿さん達と戯れていました。

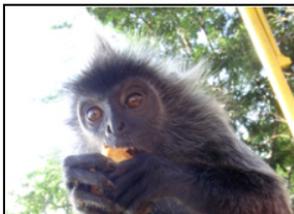


ひとなっつこい。

この場所には2種類のお猿さん達が暮らしていましたが、もう1種類のニホンザルに似た種類の子達は「デンジャーだ」と言って終始石を投げ付けられ、追い払われていました。嗤みつくとか、荷物をひったくると言った、人間の一方的な都合で追い払われる。石を投げ付けられ、当てられる。そんなの人間のほうがよほどデンジャーなんじゃないの？

その猿達は恐くて恐くてしかたがなくて、攻撃的になっているようにしか見えませんでした。私には。

わかっちゃいたけど、自分もだけど、人間って、勝手。





明日、がんばってみよう。

皆さまも良き一日を。

おやすみなさい。

追記／自由泊までの数日間を過ごした学校施設での5期生の様子は、FW1期生である徳田先輩のブログをご覧ください。  
とても素敵なブログです。

---

post by 岡田 具奈 | 日時: 2010.05.06 | [パーマリンク](#) | [コメント\(8\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

カテゴリ: [fw](#)